

2024年3月28日
スカパーJ S A T株式会社

スカパーJ S A T 宇宙スタートアップとの 協業加速のため100億円の投資枠を設定 ～新たな宇宙ビジネスの共創を目指して～

スカパーJ S A T株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長 米倉 英一、以下「スカパーJ S A T」）は、国内外の宇宙関連スタートアップや宇宙系ベンチャーファンドを対象に100億円の枠を設けて投資を行うことを決定しました。この投資枠の設定に加え、一般社団法人 SPACETIDE（所在：東京都港区、代表理事：石田 真康、以下「SPACETIDE」）が提供するアクセラレーションプログラム「AXELA」との連携等により、スカパーJ S A Tが積み上げた知見・アセットとスタートアップの新しい技術を組み合わせ、持続可能な未来のための新たな宇宙ビジネスを共創します。

スカパーJ S A Tは、2022年4月28日に、新技術の活用と宇宙事業の領域拡大を目指して2030年までに1,500億円の成長投資を行うと発表しており、今回の投資枠100億円はその一部となります。投資枠の概要は以下の通りです。

1. 投資目的

スカパーJ S A Tが保有する知見・アセットとスタートアップの新しい技術を組み合わせ、新たな宇宙ビジネスを共創し、持続可能な未来を創ること

2. 投資規模 100億円

3. 投資対象 国内外の宇宙関連スタートアップや宇宙系ベンチャーファンド

4. 投資領域

スカパーJ S A T宇宙事業の成長に関連する分野（通信、衛星データ等スペースインテリジェンス、開拓領域等）

5. 投資期間 2030年まで

6. その他

SPACETIDE「AXELA」へ参画し、スカパーJ S A Tとの協業を推進する

スカパーJ S A Tは、日本の民間企業で初めて人工衛星を打ち上げて以来30年以上にわたり、静止衛星による通信サービスを軸として様々な宇宙ビジネスを創出してきました。2019年からは新たにスペースインテリジェンス事業への取り組みを開始し、衛星データを活用したソリューション事業を展開、九州発スタートアップ（株）QPS 研究所への出資と協業を進めています。また2024年1月には社内発スタートアップ（株）Orbital Lasersの設立、JAXA 発スタートアップ（株）天地人への出資を行うなど、スタートアップとの連携・共創はスカパーJ S A Tの成長にとって欠かせない取り組みの一つとなっています。

引き続き、持続可能な未来の実現を目指し、宇宙関連スタートアップをはじめ、宇宙を取り巻く様々なプレーヤーとともに新たな宇宙ビジネスを創造します。

■ 一般社団法人 SPACETIDE（スペースタイト）概要

2015 年から「日本および世界の新たな宇宙産業の発展」をビジョンに掲げ、産業横断的な取り組みを通じて宇宙ビジネス全体の課題解決・底上げを図り、宇宙ビジネスの新たな道筋を創り出すために活動している団体。主たる活動として、民間による日本最大規模の宇宙ビジネスカンファレンス「SPACETIDE」を主催。また、国際競争力ある宇宙スタートアップを創出するため、2022 年に日本初の宇宙分野に特化したスタートアップを対象とするアクセラレーションプログラム「AXELA」を立上げ、新たなエコシステム構築を目指す。

サイト URL : <http://spacetide.jp/>

SPACETIDE「AXELA」 : <https://spacetide.jp/axela/>

■ 関連リンク

- 2024 年 1 月 31 日 プレスリリース
スカパー J S A T と JAXA 認定宇宙ベンチャーの天地人 出資契約を締結
<https://www.skyperfectjsat.space/news/detail/jaxa.html>
- 2024 年 1 月 30 日 プレスリリース
スカパー J S A T 発スタートアップ「株式会社 Orbital Lasers」設立のお知らせ
https://www.skyperfectjsat.space/news/detail/_orbital_lasers.html
- 2023 年 7 月 18 日 プレスリリース
スカパー J S A T と QPS 研究所 小型衛星運用業務に係る協業を開始
https://www.skyperfectjsat.space/news/detail/qps_1.html
- 2023 年 3 月 9 日 プレスリリース
株式会社 QPS 研究所による追加資金調達ラウンドへの参画
<https://www.skyperfectjsat.space/news/detail/qps.html>

以上